

第15回

元気スイッチ on!!

あつまれ！あいちのじどうかん

～みつけよう！ひとりひとりの彩りを～

2026年

11月22日[日]

10:00-16:15

イーストプラザいこまい館（東郷町）

地域の多様な子どもたちが集まる児童館。
今、現場にはインクルーシブな環境づくりが強く
求められています。「多様性を尊重する」とは、
子どもとどう向き合うことなのか。
明日からの関わりが変わる、みんなの「居心地の
よい場」をつくるヒントを共に学びましょう。

参加無料

主催：愛知県児童館連絡協議会、名古屋市児童館連絡協議会、
愛知県児童総合センター（公益財団法人愛知公園協会）
共催：愛知県
企画運営：元気スイッチ on!! あつまれ！あいちのじどうかん実行委員会
後援：名古屋市、一般財団法人児童健全育成推進財団、全国児童館連絡協議会、
全国児童厚生員研究協議会、中日新聞社

タイムスケジュール

9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00
受付開始 45	開会式 30 45	基調講演 30	分科会 受付開始 45	分科会	分科会	15 30 45	閉会式 15
			あそびば				

基調講演

10:30-11:30

子どもが主役になる居場所づくり ～遊びの力と、大人の伴走のあり方～



児童館は子どもたちが自分らしく過ごせる大切な場所。でも、日々の忙しさやルールのなかで、本当の意味で子どもたちの「ありのまま」を受け止められているだろうか。
「だれもがあらのままですられる場所」であるために、大人は子どもたちにどう伴走すべきか。多様性を受け止め、子どもたちの声や熱量を起点にした遊びが生まれる現場には、どんな関わりが必要なのでしょう。
プレイワークの視点から、嶋村仁志さんとともに考えます。

講師 嶋村 仁志 さん TOKYO PLAY 代表理事

1995年、英国 Leeds Metropolitan 大学ヘルス&ソーシャルケア学部プレイワーク学科高等教育課程修了。
1996年より、東京都「羽根木プレーパーク」、神奈川県「川崎市子ども夢パーク」など、冒険遊び場のプレーリーダー（プレイワーカー）を歴任。
2010年、TOKYO PLAY 設立時より代表に就任し、2005年から2011年には、IPA（International Play Association・子どもの遊ぶ権利のための国際協会）東アジア副代表を務めるなど、国内外で活躍。

共著に『子どもの放課後に関わる人のQ&A50』。翻訳本も多数で、『インクルーシブって、ななに？ ～子どもを分けない場づくり はじめの一步～』（著：フィリップ・ダウチ/TOKYO PLAY）等。2児の父。

分科会
13:00-15:30

第1分科会 テーマ：児童館×中高生 『中高生が「また来たい！」と思う児童館って？』

事例発表：NPO法人ママ・ちょこ 扶桑町児童センターひまわり運営スタッフ 作田 香織 さん

中高生が「また行きたい!」「もっと行きたい!」と思える児童館を、一緒に考えてみませんか。実践事例から学び、グループワークでアイデアを出し合いながら、自館ならではの取り組みや明日から活かせるヒントを見つけましょう。



第2分科会 テーマ：こどもの育ちの違い 『こどもの育ちの違いを輝かせる支援って何だろう?』

講師：公認心理師・臨床心理士 加藤 奈緒子 さん

子ども一人ひとりの違いを大切にしながら、支援者一人ひとりの違いも大切にする支援とは？支援に正解はありません。子どもと支援者が一緒に育ちあう支援について具体的な事例を通して考え、気づきが得られる時間にしましょう！



第3分科会 テーマ：職員の多様性 『ちがいを認めあう職場づくりへ』

みなさんは気持ちよく働いていますか？職場にはさまざまな考え方や価値観を持つ職員がいますよね。自分とは違う意見にも、その人なりの思いや理由があることを知り、お互いを理解しながら関わる大切さについて考えてみましょう。



出前じどうかん —あそびば—
10:45-15:15

児童館・児童クラブでイチオシの工作やゲームなどの遊びが集う、遊びの情報交換の場です。さまざまな人たちと交流して楽しみながら、愛知の児童館・児童クラブを盛り上げていきましょう！愛知県内にある児童館や児童クラブを紹介するアピールカードもぜひ見に来てください。

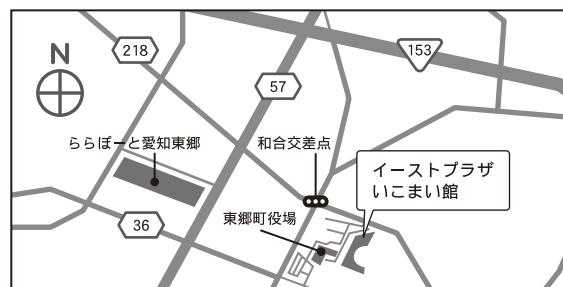
- 参加団体
- 碧南市社会福祉協議会
 - 知立市チームちりゅび
 - あま市児童館
 - 阿久比町卯ノ山児童館
 - 清須市8児童館
 - 新城市児童館たんぽぽ
 - 日進市福祉会館
 - 大口町大口児童センター
 - 設楽町子どもセンター
 - 東海市13児童館
 - 弥富市6児童館
 - 飛島村児童館
 - 名古屋市児童館

アクセス

イーストプラザいこまい館
[東郷町春木西羽根穴 2225 番地 4]

名鉄本線「知立駅」 → 名鉄バス日進駅行「和合」下車
名鉄豊田線「日進駅」 → 名鉄バス知立駅行「和合」下車
地下鉄鶴舞線「赤池駅」 → 名鉄バス豊田市行「和合」下車
名鉄豊田線「豊田市駅」 → 名鉄バス赤池駅行「和合」下車

名鉄バス「和合」バス停より徒歩2～5分



参加申込はWEBフォームにて受付 ウェブフォームにて参加を希望するものを選択してください。

▲ 基調講演 『子どもが主役になる居場所づくり ～遊びの力と、大人の伴走のあり方～』

■ 第1分科会 テーマ：児童館×中高生 『中高生が「また来たい！」と思う児童館って？』 …… 定員40名

■ 第2分科会 テーマ：こどもの育ちの違い 『こどもの育ちの違いを輝かせる支援って何だろう?』 …… 定員40名

■ 第3分科会 テーマ：職員の多様性 『ちがいを認めあう職場づくりへ』 …… 定員40名

● 出前じどうかん —あそびば— [児童館・児童クラブでイチオシの遊びが集う、遊びの情報交換の場]

参加資格 児童館職員、児童クラブ職員、
児童健全育成・子育て支援に関心のある方、子育て中の親や子ども

参加費 無料

受付期間 2026年10月1日(木)～11月1日(日)
※ 分科会は先着順にて受付。定員に達し次第、順次締切。
※ 開催日1週間前を目安にメールにて参加証をお送りします。

参加申込は
コチラ



LINE オープンチャット
つながろう！
あいちのじどうかん！

県内児童館・児童クラブ職員が
オンラインで交流できる場です。
ぜひ、お気軽にご参加ください。

オープンチャットの
参加はコチラ！



問い合わせ先

元気スイッチon!! あつまれ! あいちのじどうかん実行委員会 事務局

〒480-1342 愛知県長久手市茨ケ廻間乙1533-1
愛・地球博記念公園 愛知県児童総合センター内

TEL 0561-63-1110

公式サイト <https://www.acc-aichi.org/jidokan/switchon-2026/>

あつまれ! あいちのじどうかん

検索

※ 開催内容を変更する場合があります。詳細は公式サイトよりご確認ください。